



# 高等教育に 求められる 質保証を考える

学修成果の**可視化**による教育改善と卒業時の**質保証**

平成30年

2月16日(金)

10:30~16:30 (開場10:00~)

品川THE GRAND HALL

東京都港区港南2-16-4 品川グランドセントラルタワー3階

## 基調講演



関西国際大学 学長

濱名 篤氏

— 講演テーマ —  
学修成果の  
可視化と質保証



早稲田大学  
教育・総合科学学術院 教授

吉田 文氏

— 講演テーマ —  
学士課程卒業時の質保証  
誰のために何を保証するのか



## 参加お申し込み

こちらのURLよりお申し込み下さい。

<http://ap-theme2.jp/form.html>

※ご入力いただきました個人情報はシンポジウムの集計及びご案内のための利用以外には一切使用いたしません。



定員300名

参加無料

【共同主催】 大学教育再生加速プログラム テーマII・テーマV 採択校

お問い合わせ

北九州市立大学 大学教育再生加速プログラム推進室  
TEL:093-964-4017 メール:apkasoku@kitakyu-u.ac.jp

**大** 学教育再生加速プログラム(以下AP)は、高等教育の質的転換の加速を促し、人材養成機能の抜本的強化を図ることを目的に、テーマI～Vのテーマを設け、各採択校による取組を行っています。また、平成28年度の「高大接続改革推進事業」にAP事業が位置付けられてからは、AP事業のテーマ間の連携による、入口(入学)から出口(卒業)までの質保証を伴う教育の実現が求められるようになりました。

**シ** ンポジウムを共催する、テーマII「学修成果の可視化」とテーマV「卒業時における質保証の取組の強化」は、学修成果の可視化による教育改善やディプロマ・サプリメントの開発など、教育の質保証に取り組み、学修成果を可視化する実施内容には共通するところもあります。「高等教育に求められる質保証を考える」をテーマに、文部科学省・有識者・AP採択校のそれぞれの視点による発表・意見交換を通じて、現状と展望を共有し、本シンポジウムが高等教育の改革を一層進める契機になることを期待します。

## PROGRAM 開場10:00～

時間	実施内容	詳細
10:30	開会挨拶	北九州市立大学 副学長 柳井 雅人
10:40	来賓挨拶	文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室長 平野 博紀氏
10:50	基調講演	「学修成果の可視化と質保証」 関西国際大学 学長 濱名 篤氏 「学士課程卒業時の質保証 誰のために何を保証するのか」 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 吉田 文氏
12:10	昼食休憩	12:55-13:40 ポスターセッション(AP採択校等による発表)
13:40	事例報告	【テーマII】 横浜国立大学 高大接続・全学教育推進センター 准教授 市村 光之氏 「学生IRに基づく主体的な学びのデザイン」 【テーマV】 東日本国際大学 教育改革推進室長 准教授 関沢 和泉氏 「ミクロな教育改善をマクロな質保証に繋げる」 「達成度評価の確立と学修成果の可視化」 八戸工業大学 学務部次長 教授 阿波 稔氏 「今年度のテーマV幹事校の取組報告」 日本福祉大学 AP事業推進委員長 教授 中村 信次氏
15:00	休憩	
15:10	パネルディスカッション	「学修成果の可視化による質保証とAPの取組」 パネリスト 平野 博紀氏 文部科学省 高等教育局 大学振興課 大学改革推進室長 吉田 文氏 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 市村 光之氏 横浜国立大学 高大接続・全学教育推進センター 准教授 阿波 稔氏 八戸工業大学 学務部次長 教授 中村 信次氏 日本福祉大学 AP事業推進委員長 教授 関沢 和泉氏 東日本国際大学 教育改革推進室長 准教授 コーディネーター 浅野 茂氏 山形大学 学術研究院 教授
16:20	閉会挨拶	日本福祉大学 副学長 山本 秀人

### テーマII採択校



### テーマV採択校



(五十音順)  
\*は幹事校